

支 所 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

支所名	里支所	支所長名	内 金雄
------------	-----	-------------	------

支所の 経営資源	構成人員	計	職員	嘱託	計
		計	21人	4人	25人

①支所の使命	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。 (5) 組織機構再編の方針に基づき、住民サービス維持のための仕組みづくり。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) コミュニティ協議会等と協働し、発展する地域づくり (2) 安心して快適に暮らせる地域づくり (3) 地域の特性を活かした産業・文化の振興 (4) 組織機構再編後の支所体制の構築
---------------	--	---------------	--

平成24年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
安心・安全な地域づくり 【市民生活課】 【産業建設課】	(1) 自主防災組織等の活動支援	① 自主防災組織の訓練 ② 中学生、小学生水難救助訓練	△ ① 12月2日実施に向け計画作成中 ○ ② 7月2日串木野海上保安部の協力を得て小学生・中学生を対象に実施	△ ① 実施に向け計画して準備したが当日は悪天候により中止した。 ○ ② 小学生60人 中学生24人参加
	(2) 防災・生活安全対策	① 里地区雨水排水対策事業 ※大林川水路整備事業 ※里地区排水対策整備工事 ② 地区コミとの青パト共同実施 ③ 独居老人等見守り体制の充実	○ ① 大林川水路整備：8月発注済み 工期：H24. 8.14～H25. 1.7(1工区) H24. 8.14～H25. 1.7(2工区) 里地区排水対策：9月発注済み 工期：H24. 9.25～H25. 2.12(1工区) H24. 9.24～H25. 1.6(2工区)	○ ① 完成 大林川水路整備 1工区:H24.12.25 L=38m 2工区:H24.12.25 L=53m 里地区排水対策(水路整備) 1工区:H25.3.12 L=120m 2工区:H25.2.21 L=74m ○ ② 4月6日、9月21日に2回共同実施した。 ○ ③ 自治会長と民生委員と

平成24年度

支 所 経 営 方 針

薩摩川内市

			○ ② 春・秋の交通安全週間に共同実施 △ ③ 自治会長と民生委員の合同会議を開催して等外体制構築を図ったが自治会長の理解が得られず、まずは民生委員により、毎月の定例会にて検討中	○ の合同会議2回(11/26, 3/1) △ 合同研修会を1回(1/11)開催し、連絡協議会を新年度から発足させ活動することで合意し、見守り体制構築の第1歩を踏み出した。
	(3) 環境衛生の推進	① ごみの不法投棄防止 ② 海岸清掃(市の浦、長目の浜等)	○ ① 環境美化推進員6名による毎月のパトロールを実施し不法投棄防止が図られた。 ○ ② 6月30日、長目の浜を県職員、建設業協会、上・里両支所職員により、7月24日市の浦は里職員により海岸清掃を実施	○ ① 環境美化推進員のパトロールの報告から職員と警察の連携により不法投棄1件の摘発ができた。 ○ ② 6月30日、7月24日に実施
観光・シティセールスの推進 【産業建設課】 【里教育課】	(1) 参加・体験型観光の誘致	① ブルー・ツーリズム推進体制の充実 ② 甑島体験プログラムの拡充	△ ① 7月21日開催予定のワークショップは中止となったが活動支援継続中 △ ② 具体的内容の検討中	○ ① 11月7日ブルーツーリズム協議会総会出席 修学旅行受入れ取組 静岡県立磐田南高校(H24. 11. 30) × ② 未実施
	(2) 雇用創造協議会との連携	① 特産品の開発と商品化	○ ① 随時連絡調整・情報交換	○ ① 6月14日甑島地域資源調査対応

支 所 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

	(3) 交流人口の拡大	<p>① トンボロ芸術村・ふれあい事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○写真・絵画・俳句・書道公募展及び講座 ○ワークショップ(壁画)等の創作 ○音楽の交流事業(甌の風) <p>② KOSHIKI ART PROJECT 支援</p>	<p>○ ① 一人一点 作品出点(対前年一人一点) ※締切に伴い集計中</p> <ul style="list-style-type: none"> *写真一人・俳句23人 絵画27人・書道一人の参加 *壁画修復への参加 天候不良の為中止 <p>② *甌の音楽祭8/21~8/23</p> <ul style="list-style-type: none"> 島内小中学生 39人 島外中学生・関東大学生104人・島内地域住民210人・計 353人 関東大学生との音楽交流 8月23日島内島外の小・中学生、大学生計 126人 <p>○ ② 8月実施 活動運営費の支援</p>	<p>○ ① 出点の目標値3,000点を達成</p> <ul style="list-style-type: none"> 応募者数 2,403人 応募作品 3,059点 (対前年比250人増、123点増) 写真(応募 36人、96点) 絵画(〃 329人、346点) 俳句(〃 570人、1145点) 書道(〃 1468人、1472点) <ul style="list-style-type: none"> 島内小中学生 42人 島外中学生・関東大学生104人・島内地域住民210人・計 356人 関東大学生との音楽交流 8月23日島内島外の小・中学生、大学生計141人 <p>○ ② 計画どおり実施 (来場者数929人、参加関係者101人)</p>
<p>農林畜産水産業の振興</p> <p style="text-align: center;">【産業建設課】</p>	(1) 安定した産業経営の推進	<p>① 経営の安定した担い手の育成確保</p> <p>② 畜産業への支援</p>	<p>○ ① 営農団体への事業支援 認定農業者へのじゃがいも栽培等産地支援事業の実施</p> <p>○ ② 草地林地整備事業の運用による機械購入・飼料庫整備等支援及び育成の推進</p>	<p>○ ① 営農指導毎月(12回)実施 (農家8人、認定農業者3人)</p> <p>○ ② 機械導入事業実施完了 (稲ワラ収穫機他7台、9528千円)</p> <p>飼料倉庫H25.3.18日完成 (130㎡、8000千円)</p>

支 所 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

	(2) 地域条件を活かした作物振興	① 気象条件に適した生産振興	○ ① 土壌を活かしたじゃがいも栽培の推進、支援	○ ① じゃがいも H25. 4. 10～20 日出荷予定 耕作面積 2. 5ha (前年比 95. 4%)
	(3) 森林資源の確保	① 林道大平良線整備事業(継続)	○ ① 法面工事(2工区)発注済み 工期：H24. 9. 11～H25. 2. 18(1工区) H24. 9. 11～H25. 2. 18(2工区) 本年度事業で完了予定	○ ① 完成 1工区：H25. 1. 4 4776㎡ 2工区：H25. 1. 4 3575㎡ 本年度で事業完了
	(4) 水産業経営安定化	① 漁業組織活動の支援 ② 水産加工品開発・販路拡大支援	○ ① 離島漁業再生支援事業のオニヒトデ駆除への参加、会議出席等取り組みの支援 定例会、とれたて市等への支援 ○ ② 水産加工場との商品開発研究等取り組みへの支援	○ ① 参加協力 オニヒトデ駆除年3回実施(6/13, 6/26, 7/25) ○ ② 鹿児島県漁業振興大会第46回水産物品評会(10/19)出展(プロトンキビナゴ刺身)
「元気な島づくり」 対策 【市民生活課】 【産業建設課】	(1) 各種団体との連携・交流	① コミュニティ協議会・自治会 ② 商工会 ③ 甌島漁協(里漁業青年部) ④ 里地域活性化委員会「里きばろう海」への協力・支援	○ ① 自治会長連絡協議会を2回開催し自治会の関係する主な行事の連絡調整を図り、具体的な内容についてはコミュニティ協議会の各専門部と連携を図る ○ ② 夏祭りへの運営費補助、事業支援 ○ ③ オニヒトデ駆除活動補助、事業への参加支援 ○ ④ 「イカ釣り大会」への人的支援の実施	○ ① 自治会長連絡協議会を4回開催し自治会長との情報共有を図った。また、コミュニティ協議会の専門部会と連携を図り、各種行事を実施 ○ ② H24. 8. 13開催に協力 ○ ③ オニヒトデ駆除年6回実施(8/20, 21, 22, 9/11, 10/12, 24) ○ ④ 活性化委員会及びイベント(6/2～6/3)の後方支援

支 所 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

人材育成 【市民生活課】 【里教育課】	(1) 豊かな人間性・郷土愛を育む教育	① 甑アイランドウォッチング事業 ② 全国離島交流中学生野球大会	○ ① 9月末21校676名の事業参加 ○ ② 8月26日～8月31日 東京都八文島参加 里中4名・上甑0名 下甑10名 計14名	○ ① 計画どおり実施 (5/11～10/26) 学校 23校 児童 948人 ○ ② 練習、大会当日の支援・協力を実施（結果は1回戦敗退）
効率的・効果的な行政体制の確立	(1) 組織機構再編後の支所体制への円滑な移行	① 組織機構再編後の支所体制の在り方について検討する。	△ ① 支所内課長以上で、再編後の課題等について協議中	△ ① 支所内課長会を月例で開催し、課題等の協議実施
⑦年度中間総括	・ 地域住民に親しまれ、信頼される支所を目指し、定期的な支所内会議を開催し、情報を共有しながら取り組んでいる。具体的な取り組みの中で、検討中のものがあるが今後課題等を整理しながら事業を実施していきたい。			
⑨年度末総括	・ 年度当初に設定した重点目標は、概ね達成した。 特に、安心して快適に暮らせる地域づくりを目指し、自治会、民生委員との協力を得て、地域見守り体制の構築に動きだしたのは大きな成果と考える。			